

川崎市立 川崎総合科学高等学校

創りたい未来を、
ここからはじめる。



- ・ 情報工学科
- ・ 総合電気科

- ・ 電子機械科
- ・ 建設工学科

- ・ デザイン科
- ・ 科学科

夢や希望を抱いて、

未来のスペシャリストとしての礎を築く

川崎市立川崎総合科学高校は、工業科の課程5科と理数科の課程1科を併せ持つ特色のある高等学校です。
それぞれの興味・関心に応じた科目を選択することができ時代の変化に主体的に対応できる人間の育成を目指しています。
川崎市立の公立学校ですが、神奈川県在住ならどこからでも志願することができます。



「挑戦に失敗はつきもの、成功には挑戦が不可欠」

本校は、工業系5学科（情報工学科、総合電気科、電子機械科、建設工学科、デザイン科）、理数系1学科（科学科）の計6学科の専門学科のみ的高校です。それぞれの学科が特色を出し、それぞれの目標を達成すべくカリキュラムを編成して日々取り組んでおります。

工業系、理数系の世界では、実際には上手くいかないことの方が多く実習や実験等に取り組むことは当たり前です。そして成功するためには挑戦することが不可欠です。失敗してもあきらめずにその失敗から学び、成功するまで挑戦し続ける生徒たちとそれをサポートする教職員の姿が、本校の目指す「挑戦し続ける生徒の育成」であります。

本校は専門学科として、それぞれの生徒がそれぞれのスペシャリストとなるために一歩一歩着実に歩んでいく学校です。
校長 濱野雄功

川崎総合科学の6つの学科

情報工学科

Trial(挑戦)
&
Error(失敗)
&
Learn(経験から学ぶ)

総合電気科

スマート社会、未来に繋ぐ

電子機械科

ワクワクする未来を創る

建設工学科

なりたい自分になる

デザイン科

将来のデザイナーや
クリエイターを目指します!

科学科

“探究”で未来を育てよう

制服



イラスト デザイン科 福谷 藍

学習 / カリキュラム

本校では、3年間で学習する90単位のうち、学科ごとの専門科目を25単位以上設定し、3年間で確かな技術と知識を身につけるカリキュラムを設定しています。2年次からは自身の進路を見据えた上で、適したものを選択科目で選び学習することができます。

情報工学科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語コミュニケーションⅠ	体育	保健	音楽Ⅰ	数学A	ハードウェア技術	工業情報数理	工業技術基礎	LHR																	
2 学年	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理国語	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	数学B	コンピュータシステム技術	ソフトウェア技術	プログラミング技術	実習	LHR																	
3 学年	歴史総合	体育	論理国語	英語コミュニケーションⅢ	3年選択A	3年選択B	3年選択C	3年選択D	3年選択E	図プログラミング	Javaプログラミング	実習	課題研究	LHR																	

3年選択A：工業実践A、数学Ⅲ、国語基礎、日本史研究、倫理、化学基礎、生涯体育、ファッション造形基礎より1科目選択

3年選択B：工業実践B、数学Ⅲ、古文基礎、世界史研究、政治経済、基礎調理、美術教養、音楽研究より1科目選択

※数学Ⅲの履修には3年選択Aと3年選択Bの両方で数学Ⅲを選択する必要があります。

3年選択C：システム応用、数学C、論理・表現Ⅰより1科目選択

3年選択D：ネットワーク応用、物理より1科目選択

3年選択E：制御技術、物理より1科目選択

※物理の履修には3年選択Dと3年選択Eの両方で物理を選択する必要があります。

総合電気科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語コミュニケーションⅠ	体育	保健	音楽Ⅰ	数学A	電気回路	工業情報数理	工業技術基礎	LHR																	
2 学年	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理国語	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	2年選択	電気回路	電気機器	電子回路	工業情報数理	実習	LHR																
3 学年	歴史総合	体育	論理国語	英語コミュニケーションⅢ	3年選択A	3年選択B	3年選択C	3年選択D	3年選択E	製図	実習	課題研究	LHR																		

2年選択：プログラミング技術、数学B、古文基礎、基本英語、発展音楽より1科目選択

3年選択A：工業実践A、数学Ⅲ、国語基礎、日本史研究、倫理、化学基礎、生涯体育、ファッション造形基礎より1科目選択

3年選択B：工業実践B、数学Ⅲ、古文基礎、世界史研究、政治経済、基礎調理、美術教養、音楽研究より1科目選択

※数学Ⅲの履修には3年選択Aと3年選択Bの両方で数学Ⅲを選択する必要があります。

3年選択C：電力技術、通信技術、数学C、論理・表現Ⅰより1科目選択

3年選択D：電気制御、物理より1科目選択

3年選択E：電気機器、電子回路、物理より1科目選択

※物理の履修には3年選択Dと3年選択Eの両方で物理を選択する必要があります。

電子機械科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語コミュニケーションⅠ	体育	保健	音楽Ⅰ	数学A	工業情報数理	工業技術基礎	製図	LHR																	
2 学年	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理国語	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	2年選択	機械工作 生産技術	機械設計	実習	製図	LHR																	
3 学年	歴史総合	体育	論理国語	英語コミュニケーションⅢ	3年選択A	3年選択B	3年選択C	3年選択D	3年選択E	メカトロニクス実践	課題研究	実習	製図	LHR																	

2年選択：原動機、情報技術応用、数学B、古文基礎、発展音楽より1科目選択

3年選択A：工業実践A、数学Ⅲ、国語基礎、日本史研究、倫理、化学基礎、生涯体育、ファッション造形基礎より1科目選択

3年選択B：工業実践B、数学Ⅲ、古文基礎、世界史研究、政治経済、基礎調理、美術教養、音楽研究より1科目選択

※数学Ⅲの履修には3年選択Aと3年選択Bの両方で数学Ⅲを選択する必要があります。

3年選択C：メカトロニクスA、数学C、論理・表現Ⅰより1科目選択

3年選択D：メカトロニクスB、物理より1科目選択

3年選択E：メカトロニクスC、物理より1科目選択

※物理の履修には3年選択Dと3年選択Eの両方で物理を選択する必要があります。

工業科の各学科では専門性の高い授業が学べるようになっていきます。2年次から、それぞれの興味・関心に応じた科目を選択することができ、就職や進学などそれぞれの進路にあった学習をします。また、体験学習や課題研究を通して判断力・実践力を高めるとともに、時代の変化に主体的に対応できる人間の育成を目指しています。科学科は川崎・横浜市内公立高校のなかで、最初に設立された理数科の課程です。幅広い選択肢と理工系難関大学進学を視野に入れ、英語・数学・理科の授業時間を豊富に確保しています。

建設工学科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語コミュニケーションⅠ	体育	保健	音楽Ⅰ	数学A	工業情報数理	工業技術基礎	製図	LHR																	
2 学年	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理国語	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	2年選択	土木構造設計 建築構造	測量 建築計画	実習	製図	LHR																	
3 学年	歴史総合	体育	論理国語	英語コミュニケーションⅢ	3年選択A	3年選択B	3年選択C	3年選択D	3年選択E	社会基礎工学 建築法規	土木基礎力学 建築施工	実習	課題研究	LHR																	

2年選択：都市システムコース：土木施工、建築デザインコース：建築構造設計、数学B、古文基礎、基本英語、発展音楽より1科目選択

3年選択A：工業実践A、数学Ⅲ、国語基礎、日本史研究、倫理、化学基礎、生涯体育、ファッション造形基礎より1科目選択

3年選択B：工業実践B、数学Ⅲ、古文基礎、世界史研究、政治経済、基礎調理、美術教養、音楽研究より1科目選択

※数学Ⅲの履修には3年選択Aと3年選択Bの両方で数学Ⅲを選択する必要があります。

3年選択C：都市システムコース：建設工学実習、数学C、論理・表現Ⅰより1科目選択、建築デザインコース：建築計画 / 建築構造、数学C、論理・表現Ⅰより1科目選択

3年選択D：製図、物理より1科目選択

3年選択E：製図、物理より1科目選択

※物理の履修には3年選択Dと3年選択Eの両方で物理を選択する必要があります。

デザイン科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	英語コミュニケーションⅠ	体育	保健	音楽Ⅰ	歴史総合	デザイン実技	実習	工業情報数理	工業技術基礎	LHR																
2 学年	公共	物理基礎	体育	保健	家庭基礎	論理国語	英語コミュニケーションⅡ	数学A	2年選択	デザイン実技	デザイン実	平面デザイン実習	立体・CG実習	印刷実習	デッサンA	LHR															
3 学年	体育	文学国語	英語コミュニケーションⅢ	3年選択A	3年選択B	3年選択C	3年選択D	3年選択E	映像実習 プロダクトデザイン メディア・グラフィック実習	映像実習 立体造形 デッサンB	デザイン思考	デザイン実技	デザイン実	課題研究	プレゼンテーション	LHR															

2年選択：技能実習A、古文基礎、基本英語、発展音楽より1科目選択

3年選択A：工業実践A、世界史探究、国語基礎、日本史研究、倫理、化学基礎、生涯体育、ファッション造形基礎より1科目選択

3年選択B：デッサンC、世界史探究、古文基礎、世界史研究、政治経済、基礎調理、美術教養、音楽研究より1科目選択

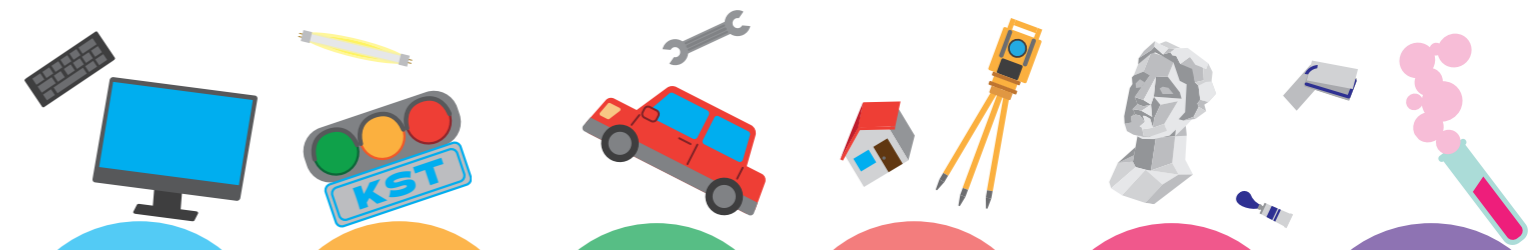
※世界史探究の履修には3年選択Aと3年選択Bの両方で世界史探究を選択する必要があります。

3年選択C：技能実習B、論理・表現Ⅰより1科目選択

※数学系の教科は選択できません。

科学科

		普通科目必修		選択科目		専門科目必修																												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1 学年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	体育	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	保健	理数数学Ⅰα	理数数学Ⅰβ	理数物理	理数化学	理数生物	理数探究基礎	LHR																		
2 学年	公共	体育	保健	家庭基礎	論理国語	古典基礎	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	理数数学Ⅱα	理数数学Ⅱβ	理数化学 日本史探究	理数物理 / 理数生物	理数化学 古典探究	理数生物 理数探究基礎	LHR																			
3 学年	論理国語	情報Ⅰ	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	理数化学 / 物理探究 / 生物探究	理数物理 / 理数生物科学研究	理数数学Ⅲ / 理数数学発展 / 理数数学応用	理数数学特論 / 理数数学応用	政治経済 日本史特論	日本史研究	文学国語	古典発展	理数総合	英語総合	理数探究	LHR																	



■ソフトウェア技術

コンピュータを動かすために必要なオペレーティングシステムの基本的な機能や役割、操作方法などソフトウェアについて学習します。

■プログラミング技術

コンピュータに実行させる処理のアルゴリズムの考え方やC言語を用いたプログラミング技法・文法について学習します。

■ハードウェア技術

コンピュータの構成や各装置の機能、データ表現や論理回路などコンピュータの動作について学習します。



01

情報工学科

情報化社会のリーダーをめざして

情報工学科ではプログラミングを中心として、組み込み制御、ネットワーク、データベースといった分野を学習していきます。一人一台のコンピュータが整った環境であり、資格取得にも積極的に取り組んでいます。情報化の急速な発達により、社会構造も大きく変革していきます。そんな社会で活躍し生きるためには教育活動はもちろんのこと、地域社会の課題を発見することや学び続けることが必要です。

情報工学科の目標として Trial (挑戦) & Error (失敗) & Learn (経験から学ぶ) を掲げています。プログラミングをはじめとした確かな技術力を養うためには、まずは挑戦しその結果から経験値を蓄え、新たな課題への力を備えることが必要です。このサイクルは勉強や学校行事、部活動など自分自身のさまざまな問題とすべての事柄に当てはまります。幅広い分野への視野を持ち、Trial & Error & Learn をする高校生活を一緒に過ごしましょう。



▲プログラミング実習



▲制御実習



▲DBプログラミング

情報工学科'S 課題研究



▲ドット絵アドベンチャーゲーム



▲課題研究発表会



学んできた知識と技術を活かし、個々にテーマを決め、ハードウェアやソフトウェアの製作に取り組みます。

取得可能な資格

- ・情報技術検定 1 級
- ・情報技術検定 2 級
- ・応用情報技術者
- ・基本情報技術者
- ・情報セキュリティマネジメント
- ・IT パスポート
- ・ジュニアマイスター表彰 (ゴールド・シルバー・特別表彰)

卒業生の声

三好 梨紗

株式会社 IIJ エンジニアリング
サービスアンドオペレーション
エンジニアリングサービスグループ
東京工科大学コンピュータサイエンス学部
コンピュータサイエンス学科 卒業
(2014 年度 情報工学科 卒業)

現在はクラウドサービスの主幹で主にストレージ EOS 対応、クラウド部署内のテスト環境管理、新規サービスのテスト検証などを実施しています。

総合科学の専門科目の授業は情報系の大学に入れば他の学生より土台がある状態でスタートできます。また、今働いている業務内容にデータベースの情報を基にグラフ化させる業務があり、SQL の知識が役に立っています。

高校では積極的に資格取得に挑戦することで大学に進学後でも就職活動時でも有利になりますので、積極的に資格取得に取り組んでください!



イチオシPOINT

Windows や Linux、マイクロコンピュータなどを用いて3年間学習します。C 言語をはじめとして Java や Python、VisualBasic、SQL といったあらゆる言語を通じてプログラミング能力を高めます。初心者でも大丈夫! コンピュータに精通したプロフェッショナルの指導のもと、一人前のエンジニアになるために巣立っていきます。



■実習
電車や車のモーター、電気を作る発電機の仕組み、通信機器やロボットを動かす回路や制御プログラムを学習します。

■工業技術基礎
計測・プログラミング・電気工事・電子工作などの基礎的な実習を行い、2・3年生の実習や課題研究に繋がります。

■資格取得対策
国家資格「第二種電気工事士」の合格を目指し、その対策として、試験前には放課後などを使い講習会を行います。

総合電気科

未来を担う、力に繋げる

総合電気科では電気・電子・情報・通信に関する基礎的な知識と技術の習得を目指しています。
 私たちが生活するこの社会にとって電気、電子、情報、通信は欠かすことができないものです。普段は当たり前にご利用していますが、事故や災害で利用できなくなることを想像するとその重要性が分かると思います。その大切な電気・電子・情報・通信について学ぶ科が『総合電気科』です。
 1年生では電気の基礎・基本から学習し、2年生ではそれを進め、3年生ではさらに深めるとともに生徒の興味関心や卒業後の進路を考え選択科目も交え学習していきます。
 教室で座ったまま教わるものばかりではありません。1年生から始まる「工業技術基礎(実習)」や3年生で加わる「課題研究」は少人数で体験的に知識や技術を身につける形になります。
 また、関連する国家資格の案内も行っており、中でも「第二種電気工事士」については資格取得を勧めています。資格を取得することにより身につけた知識と技術が社会から認められ確かな自信につながります。ぜひ『総合電気科』で一緒に学びましょう。



▲CAD、基板加工機実習



▲電気工事実習



▲計測実習

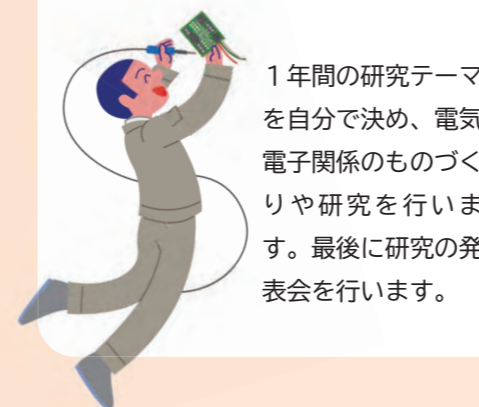
総合電気科'S 課題研究



▲セグウェイ製作



▲電気自動車製作



1年間の研究テーマを自分で決め、電気電子関係のものづくりや研究を行います。最後に研究の発表会を行います。

取得可能な資格

- ・電気工事士(第一種・第二種)
- ・2級電気工事施工管理技術検定
- ・工事担任者
- ・第三種電気主任技術者
- ・消防設備士乙種7類
- ・計算技術検定(3級)
- ・危険物取扱者乙種4類
- ・アマチュア無線(3、4級)
- ・高所作業車

イチオシPOINT

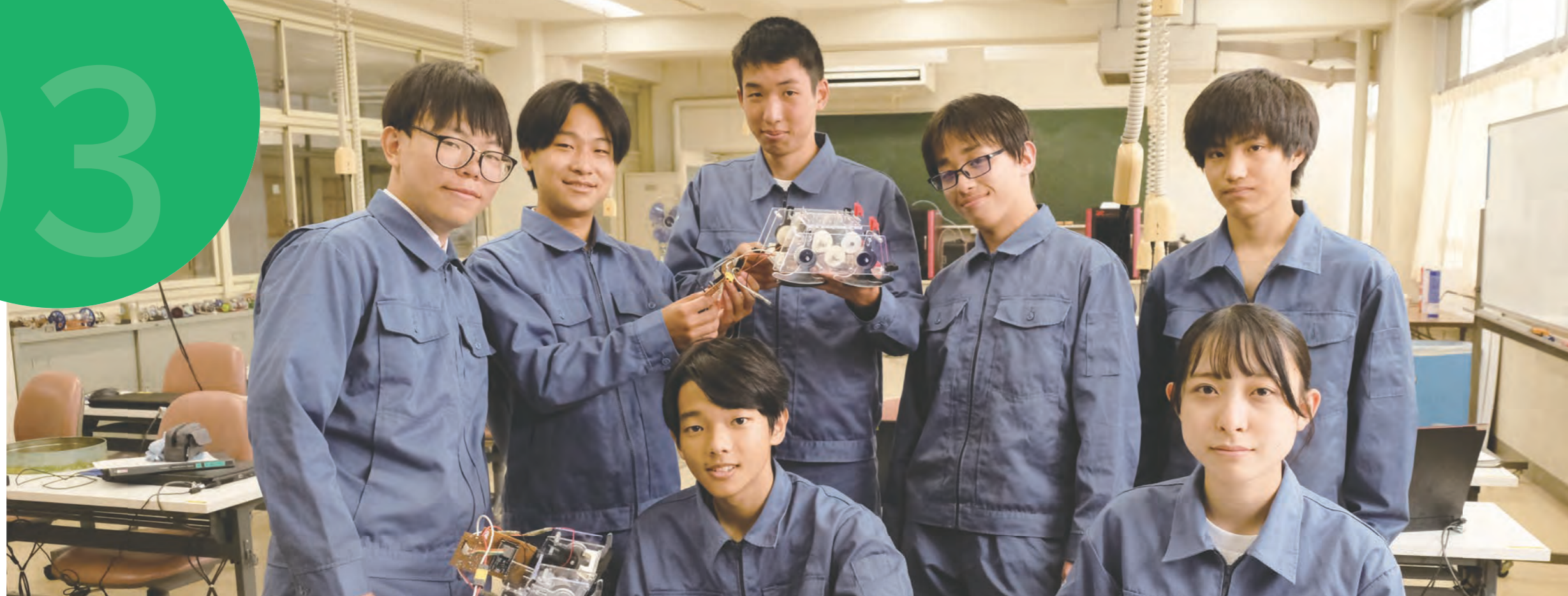
総合電気科では少人数の授業、最新計測器を使用するなど実践的な学びに力を入れています。また、早い段階から将来の進路について指導を行っています。担任と科の職員との面談を実施し、進路についてのアドバイスなど、きめ細かい進路指導を行っています。就職希望者の内定率はほぼ100%です!

卒業生の声

江島 旭
 一般財団法人 関東電気保安協会
 (2020年度 総合電気科 卒業)

私は電気をお客様が安全にご利用いただくために点検、保守を行っています。お客様の電気設備に赴き、『正常な状態を保っているか?目には見えにくい異常などがないか?』を探し見つけています。いわば、停電が起こる前にそれを未然に防ぐため普段から目を光らせる仕事です。また、お客様に電気を効率よく利用していただくために『電気のプロフェッショナル』として、相談された困り事や悩み事について解決するのも大切な仕事です。壊れてしまう前に原因を見つけ出し、より良い使い方を提案します。そのためにも総合電気科で学んだ幅広い知識をさらに深め、自分の経験としさらに成長するため日々頑張っています!





■メカトロ実践（ミニ四駆の製作）
3人1組でミニ四駆の難関コースに挑みますが、早く走らせるためにはどうしたら良いかを工学的に研究します。PDCAサイクル、グループワークを行い、課題を見つけ解決する力を身につけます。

■実習（CAD/CAM）
3次元CADで立体モデルを作成し、CAMソフトを用いてマシニングセンタによる高速加工技術や3Dプリンタによる造形技術を体験的に学ぶことができます。

■製図（3年）
1人ひとりが、設定された課題に対して調査・研究し、3次元CADを用いて治具の設計製図を行い、問題解決能力を身につけます。

電子機械科

ものづくりの精神

電子機械とはメカトロニクス、つまり電子と機械、情報などの知識・技術を融合した技術分野のことをいいます。それらは代表的であるロボットだけではなく、自動車や電気製品など様々な製品に応用されています。

電子機械科では、電子・機械・情報分野を座学や実習を通して幅広く勉強します。ロボット実習を例に挙げると、コンピュータによる設計、各種工作機械による製作、電子基板づくり、プログラミングによる制御とロボットに関わるすべてを学ぶことができます。

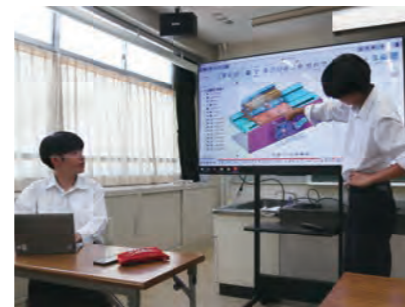
ものづくりを学びたい生徒のための最適な環境がしっかりと整っています。充実した工作機械を備えた全国でもトップクラスの施設を使用し、思う存分ものづくりに没れる3年間を過ごすことができます。



▲メカトロ実践



▲工業技術基礎（エンジン分解組立）



▲製図（3年）

電子機械科'S 課題研究



▲電動スクーター



▲電動スケートボード



電子機械科で学んだ技術・技能を活かし、自分たちで考えた一つの研究テーマに沿って、作品の開発・製作を行っています。

取得可能な資格

- ・計算技術検定（1・2・3級）
- ・情報技術検定（1・2級）
- ・危険物取扱者乙種4類
- ・アーク溶接特別教育
- ・ガス溶接技能講習
- ・3級技能士検定（普通旋盤）
- ・ボイラー取扱技能講習
- ・基礎製図検定
- ・機械製図検定
- ・数学検定（2・準2級）

イチオシPOINT

少人数制の授業で、特に実習などは1班8名編成で2名の先生が担当します。大きな工作機械の操作や危険を伴う作業でも安心して取り組むことができます。実習で使用する3Dプリンタ、マシニングセンタ、レーザー加工機等の工作機械は全国でもトップクラスの充実度。思う存分ものづくりに取り組める環境が揃っています！

卒業生の声

金内 勇成

NECスペーステクノロジー株式会社
生産本部機器製造検査部
(2020年度 電子機械科 卒業)

私の会社は人工衛星および宇宙ロボット搭載機器の開発・組み立て・試験を行っています。その中で私は機器製造検査部に所属し、基板実装という業務を担当しています。プリント基板へのハンダ付けや接着作業などを行いますが、ロケットの限られたスペースに収めるために顕微鏡を使用した精密な作業や、宇宙という過酷な環境に耐えるための正確な作業などとても高い技術が求められます。日本の宇宙開発に貢献できるとてもやりがいのある仕事です。





■測量実習

土木・建築どちらの現場でも使用する測量機器。使えるようになることはもちろん、遠くの仲間と連携し作業を進めることで、現場に必要なスキルを養います。

■CAD実習

図面はCAD(PC)で描く時代。AutoCADに加え、都市システムコースではV-nasClair(土木専用)CADを使用します。神奈川県内の高校でV-nasClairが導入されているのは本校のみです。

■実習

建築デザインコースでは、卒業後の建築士取得へ向けて2級建築士に試験に即した授業を行います。過去に出題された課題から同じ用紙を使用し設計します。

建設工学科

不易流行の精神のもと知力・徳力・胆力を高め
社会に貢献する人財を育成する

人工知能、ロボティクスの急激な進化・発達、超高齢化社会、人口減少といった今までに経験したことがない社会の到来で産業構造も大きく変革するといわれています。この大変革の中、産業界を支え活躍できる人財を育むため建設工学科では下記の項目を重視し教科指導、生徒指導、進路指導をしています。

- ① 課題設定力・目的設定力
- ② データ分析・活用力
- ③ コミュニケーション能力
- ④ 分野を超えた専門知識や技能を組み合わせる実践力
- ⑤ リーダーになる資質

具体的には、測量、製図、CAD を柱とし施工管理技士、建築士、測量士、民間就職、公務員、上級学校などの幅広い進路実現が可能なカリキュラムを編成しています。各実験、実習を通して、産業界に必要な専門スキルの向上と職業観を体得することを目指しています。

夢を叶えたい、自分の想いをかたちにしたい、そんな方はぜひ建設工学科へ



▲測量実習

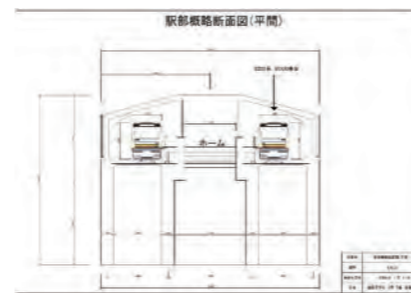


▲木工実習



▲土質実習

建設工学科'S 課題研究



▲南武線高架化計画



▲お神輿制作

建設業は人々が利用する施設やインフラを手掛ける責任ある仕事です。人々のために働くエンジニアには何が必要なのか。それを考えるため「地域貢献」をテーマに各自研究します。



取得可能な資格

- ・技術士補
- ・建築施工管理技士補 2級
- ・土木施工管理技士補 2級
- ・管工事施工管理技士補
- ・測量士補
- ・建築士受験資格(卒業後)
- ・大工技能検定 3級・2級
- ・建築CAD検定

イチオシPOINT

1年生では建設の基礎的な学習に取り組みます。工業技術基礎では、土木と建築で4つのテーマを設けており、自分がどちらに興味があるのか考える要素となります。2年生より専門性を高めるため、各コースに分かれ知識技術を習得します。土木を学ぶ「都市システムコース」では測量を、建築を学ぶ「建築デザインコース」では設計製図に重点を置いています。

卒業生の声

貝瀬 永遠

日特建設株式会社

(2021年度 建設工学科都市システムコース卒)

高校時代の思い出は部活動です。私は野球部に所属していました。思い返せば辛かったことなど思い出せないくらい楽しかった思い出ばかりです。部活動を通じて様々な経験をし、多くの仲間に出会えたことを幸運に思います。今の仕事は現場研修として色々な現場に配属され、現場の雰囲気や仕事内容を学んでいるところです。内容は、主に法面作業などの特殊土木と呼ばれる工事を行なっています。工程の管理や安全についてなど、覚えることが多いですが、完成した時の達成感はその分大きいと思って仕事に取り組んでいます。

これからは学んだことを実際に現場で使えて一人前なので、意気消沈せず日々精進していきたいと思っています。





■デッサン

全ての造形活動の基礎となる描写能力・集中力を3年間かけて育成しています。物や空間の形と構造を観察し、画用紙と鉛筆で写実的に描画します。

■実習

現代のデザインの仕事はデジタル化されています。本校では特にグラフィックデザインや3DCG、Webデザイン、映像制作の分野には時間をかけて習熟できるようIT技術を活用した授業を展開しています。

■プロダクトデザイン

身の回りの製品の用途や使用方法を捉え直し、機能的で美しいデザインに導けるよう構想・計画して制作します。

■プレゼンテーション

社会や生活のなかの不具合や問題点に気づき、それらをデザインを通じて改善する工夫を考えます。できたアイデアは効果的な実演や機材等を使って発表を行います。

デザイン科

”つくる、つたえる、つながる”

～デザインで夢を形にする、デザインで世界を変える～

デザイン科では”つくる、つたえる、つながる”をキーワードに絵画、デッサン、色彩、平面、立体、情報技術、写真など、まず美術やデザインのあらゆる分野に通じる基礎を学びます。2年次以降は将来の仕事につながるよう各デザイン分野の実習科目を開設しています。中でもポスター・パッケージ・本などの印刷物、Webデザイン、映像を制作する実習にはIT技術やCG（コンピュータグラフィックス）の表現技術を活用し、手作業からデジタルまで通じる創造性の育成に力を入れています。

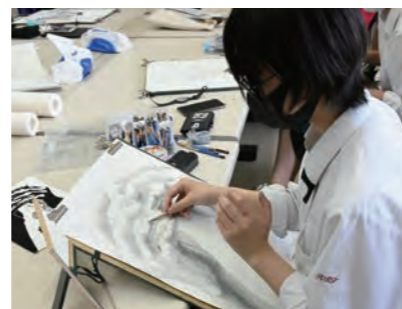
通常の授業以外にも、美術館やグッドデザイン展などの校外見学や、活躍するデザイナーを招いた外部講師講演、外部依頼のデザイン制作にも取り組み、同じ目標を持った個性ある仲間たちと切磋琢磨しながら、希望の進路が実現できるようサポートしています。



▲工業技術基礎



▲映像実習

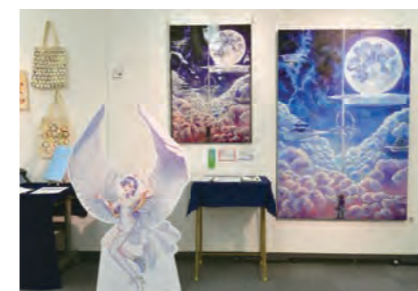


▲デッサンB

デザイン科'S 課題研究



▲作品展会場



▲展覧会の課題研究作品



3年間の集大成となるよう個別にテーマを設定し、作品制作やデザイン提案、企画などを行い、展示や発表をします。

取得可能な資格

- ・レタリング技能検定 1級・2級・3級
- ・CGクリエイター検定 ベーシック・エキスパート
- ・Illustratorクリエイター スタンダード・エキスパート
- ・Photoshopクリエイター スタンダード・エキスパート
- ・グラフィックデザイン検定 2級

イチオシPOINT

”描きたい、つくりたい”という意識を高め、実現させるため時代に対応した指導を行っています。

プロのデザイナーやクリエイターが使用するAdobe社のソフトウェアやApple社のiMac、iPadを一人1台使える環境を揃えています。オンデマンド型カラー印刷機でフルカラーの授業資料配布や作品のプリント、製本が可能です。立体的な作品制作のための機材や工具類も充実しています。

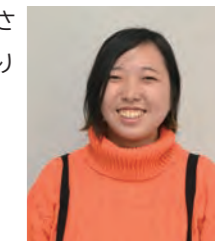
卒業生の声

土田 真結花

多摩美術大学 グラフィックデザイン学科 (2021年度 デザイン科 卒業)

私が現在通っている多摩美術大学では、グラフィックデザインは勿論、イラストレーション、アニメーションから立体造形、架空の広告の提案や、写真まで幅広く「グラフィック」に関することを学んでいます。今後はイラストレーションを専攻して学んでいく予定です！

高校生の時の思い出は色々ありますが、やはり友人との思い出が強いです。それも、イベントだったり出かけたり…ではなく、日常会話みたいな…本当に他愛もないものが、忘れられない思い出です。大学受験のために通っていた予備校がだいぶ精神的に辛かった部分があったので、友人との会話で癒されていた記憶があります。



■理数数学（Ⅰ・Ⅱ）

高校で学ぶ数学の内容を発展的、系統的に学びます。学習内容を柔軟に組みかえています。

■物理研究・化学研究・生物研究

大学入試に向け実践的な演習を行っています。また、今まで学んだ知識を活用し、実験の計画を立てたり、最新の研究を調べて知見を深めるなどの活動を行います。

■理数探究基礎・理数探究

1,2年生では理数探究基礎、3年生で理数探究を行っています。研究活動の基本を学んだ後、課題を設定して研究を行います。



科学科

有意義な高校生活を送るために

科学科は1学年1クラスという少人数制を活かし、「学びあう 教えあう 助けあう」の合言葉のもと、理系難関大学への進学を目標にしています。また科学科は英語・数学・理科の授業時間を豊富に設け、早い段階での入試対策を心がけています。個々に応じたきめ細やかな指導に当たることで、一人一人が充実した生活を送れるよう科学科担当教員が中心となり生徒を支援しています。

科学科は学習理念として、次の4本の柱を掲げています。

1. 3年間に計画的に活用し、真の実力を養成する
2. 進学に必要な情報を的確に提供する
3. 自己の将来像を明確化し、進学目標の具体化を促進する
4. 豊かな人間関係から、目標達成への推進力を育てる



▲理数数学Ⅱ



▲化学研究



▲理数探究

科学科'S 理数探究



▲研究・実験



▲研究発表



自分の興味関心から課題を決め、実験等を通して深い研究活動を行います。

科学科ならではの取組

■7時間授業

週3回（火・木・金）、7時間目授業があります。理数科目をより多く学び、入試に向けた実力を養成します。

■夏期学習合宿

毎年1・2年生を対象に3泊4日の日程で行われています。自学自習の姿勢を育てることを目標としています。

イチオシPOINT

手厚い指導とそれぞれの興味のある分野の探究活動が充実しています。

多くの卒業生や大学生チューターを招いてアドバイスをを行う機会も多いです。専用の自習室があるので、自習の習慣が身に付きます。進路面談や文化講演会などにも力を入れています。

卒業生の声

佐々木 希

明治大学 農学部 農芸化学科
(2021年度 科学科 卒業)

私の所属している農芸化学科では、核酸の生体内における反応、食品に含まれる栄養素、植物が生育していくために必要な条件、熱力学などの物理化学についてなど、物理化学生物の全てに跨る幅広い分野について学習しています。

3年生から研究室に配属され、PCRや大腸菌への遺伝子導入・タンパク質発現など高校の授業で学んだ技術を実際に自分で行っています。

また、教員免許状を取得するため教職の授業も履修し、授業の組み立て方や教師としての在り方などを学んでいます。



多彩で多様な学び

本校では専門高校の専門性を活かし、地域の団体、小中学校、企業などと連携し様々な活動を行っています。生徒たちは学校の授業では体験できない経験を積み、自信をつけ、日々成長しています。

体験型学習 & 企業訪問

各学科、年間を通して専門的な企業や大学を訪問し実践的な現場を体験します。

情報工学科では、体験型英語学習 TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY)に参加したり、企業訪問(富士通株式会社)や大学訪問を行ったり、将来に向けての実践力を養う活動をしています。

科学科では大学の研究室を訪れ実際に講義を受け、さらに研究機関訪問では、グループに分かれ、研究者に色々な質問をして学びを深めます。



▲体験型英語学習 TGG



▲東京工業大学での講義

様々な資格取得



▲資格取得に励みます

各学科、特色を活かした資格を取得することができ、定期的に勉強会が開かれています。

※資格取得については各科のページをご覧ください。

総合電気科では取得が難しいといわれている「第二種電気工事士」の資格取得のため、放課後講習会を行っています。

就職 & 進学への手厚いサポート

本校では、各学科の専門的知識を持つ教員が就職も進学も全力でサポートします!!

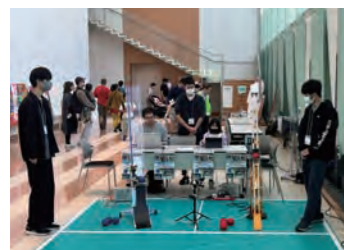
建設工学科では建設系の公務員を目指す人を対象に、朝や放課後の時間に学習会を実施しています。合格・就職先は、国土交通省、東京都、川崎市、横浜市、神奈川県内広域水道企業団などです。

科学科では夏の期間で学習会を行います。自学自習も含めて1日10時間の学習を行い、自学自習の習慣や苦手分野を克服する有意義な時間となっています。



▲科学科学習会での授業の様子

地域連携活動



▲川崎×NECプロボノ倶楽部
オンラインポッチャの開発



▲川崎市政だよりの特別号
表紙デザイン



▲鹿島田駅前広場イルミネーション
企画・設置



▲川崎市100周年の緑化フェア
休憩スペース提案

川崎市や横浜市、神奈川県など近隣の地域と連携事業を行うことや依頼を受けて制作活動やワークショップなどを行うこともあります。

電子機械科では、NECプロボノ倶楽部と一緒に「共創開発でのオンラインポッチャの普及、川崎から世界へ共生社会実現の挑戦」を行いました。この社会人と高校生による協働・連携は、川崎市SDGs賞を受賞!

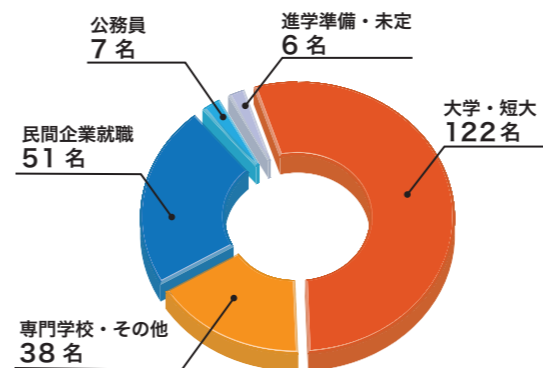
デザイン科では毎年様々な依頼を受け、地域連携活動に力を入れています。川崎市政だよりの特別号に使われる川崎の未来をイメージしたイラストを制作したり季節ごとに駅前広場を彩る造形物を設置したりしています。

建設工学科では川崎市100周年の緑化フェアと連携し、休憩スペースのデザインを行ったり、今抱えている道路の問題などを市の職員と話し合い、どうすればより良い川崎市になるかを考える活動をしています。

皆さんの近所にも、川崎総合科学高校の関わっているものがあるかもしれません。

「なりたい」を実現する

令和5年度の卒業後の進路



進学

工業科は3年間の学びで得た高い専門性を武器に、多くの生徒が総合型選抜・学校推薦型選抜で進学しています。科学科は大半の生徒が一般選抜でチャレンジしています。指定校推薦は「四工大」をはじめ、東京理科大、学習院大、東洋大など、110を超える大学からいただいています。

就職

昨年度は約3000の求人をいただいております、その数は求職者の約50倍に上ります。近年は公務員試験(技術系職員)においても多くの合格者を輩出しています。

進路活動

本校では入学直後から進路オリエンテーションを実施し、切れ目のない指導を行っています。その一例を紹介します。

・学校見学・企業見学(1・2年次3月実施)

生徒は約30の学校・企業から一校(一社)を選び、見学に行きます。実際に足を運んで分かることも多く、生徒満足度は98%に上ります。この他に科ごとの学校見学・企業見学も実施し、進路先への理解を深めていきます。

・面接練習(3年次6~11月実施)

就職・進学を問わず、面接試験受験者に対しては丁寧な指導を行っています。6月から指導が始まり、9~11月にかけては全職員が面接官役となり、模擬面接を実施しています。昨年度は延べ329名(5800時間)実施し、生徒が自信を持って本番に臨めるように支援しています。(生徒満足度100%)

主な進路先

※()内は過去5年間の進学・就職者数 ※青字は国公立

情報工学科

【大学】
弘前 神奈川(7) 神奈川工科(13)
関東学院(5) 専修(20) 東海(26)
東京工科(9) 東京工芸(9)
東京電機(17) 東京都市(13)

【就職】
日立ソリューションズ東日本(3)
富士ソフト(3) 東芝電波テクノロジー

総合電気科

【大学】
筑波 神奈川(5) 神奈川工科(7)
成城 千葉工業(3) 東海(3)
東京工科(2) 東京電機(2) 東京都市(3)

【就職】
関電工(6) きんでん(6) 三興電機(5)
東海旅客鉄道(5) 東芝エレベータ(5)
京急電機(4) 東京電力パワーグリッド(4)
NTT東日本-南関東(3)

電子機械科

【大学】
横浜国立 豊橋技術科学 神奈川(15)
中央 東海(3) 東京工科(5)
東京電機(4) 東京都市(6)

【就職】
日本電気(NEC)(5) 三菱電機(5)
ジャパンマリンユナイテッド(4)
東京精密(4) 日産自動車(4) 花王(3)
SUBARU(3) 東海旅客鉄道(2)
キャノン(2)

建設工学科

【大学】
横浜国立 神奈川(17) 関東学院(4)
国土館(4) 東海(11) 東京都市(6)
日本(7)

【就職】
国土交通省(7) 川崎市(2) 横浜市(2)
東京都 日特建設(5) 小田急電鉄(3)
京浜急行電鉄(3) NEXCO東日本(2)
東海旅客鉄道 東京電力パワーグリッド

デザイン科

【大学】
横浜国立(7) 長岡造形 女子美術(10)
多摩美術(19) 東京工芸(5)
東京造形(29) 日本(3)
武蔵野美術(14)

【専門学校】
桑沢デザイン研究所(16)

【就職】
エスケー化研 信号器材 京セラSOC

科学科

【大学】
茨城(2) 熊本 埼玉 信州(2)
千葉 電気通信(2) 東京
東京海洋(2) 東京学芸 東京工業(2)
東京都立(6) 東京農工(4) 東北
山梨(2) 横浜国立(9)
青山学院 慶應義塾 芝浦工(3) 上智
中央(5) 東京都市(4) 東京農業(5)
東京理科(5) 東洋(5) 日本(8)
法政(3) 明治(4) 立教(3) 早稲田

年間行事

1年を通じて、本校ならではの行事が設けられています。科の垣根を超えて活動できる体育祭や総科祭（文化祭）は生徒会の生徒が中心に企画・運営しています。

- 4 始業式
入学式
新入生オリエンテーション
新入生歓迎行事
身体測定・新体力テスト
- 5 遠足（1・2学年）
学年行事（3学年）
- 6 第1回定期考査
体育祭
進路ガイダンス
前期生徒総会
芸術鑑賞教室
校外見学
- 7 第2回定期考査
大学訪問（科学科1・2学年）
施設見学
集中授業（科学科）
実技講習（デザイン科）
学習合宿（科学科1・2学年）
- 8 防災訓練
総科祭（文化祭）
- 9 マラソン大会
卒業生との懇談会（2学年）
後期生徒総会
- 10 第3回定期考査
修学旅行（2学年）
- 11 修学旅行（2学年）
- 12 第4回定期考査
スポーツ大会（1・2学年）
- 1 校内課題研究発表会
- 2 三送会・卒業式
- 3 学年末考査（1・2学年）
三送会
卒業式



部活動

生徒の多くが部活動に参加し、充実した活動を行っています。
また、工業科の特色を生かしたユニークな部活もあり、様々な大会に出場しています。

運動系

サッカー部・ソフトテニス部・バドミントン部・バレーボール部・ハンドボール部・空手道部・剣道部・柔道部・卓球部・硬式野球部
男子バスケットボール部・陸上競技部・硬式テニス同好会

文化系

吹奏楽部・写真部・美術部・パソコン部・極音部・モータースポーツ部・競技かるた部・茶道部・科学部・ロボット研究部・軽音楽部
グラフィックアート部・放送部・新聞部・シビルエンジニア部・ボランティア部・電子工作同好会・ハンドメイド同好会
理数探究同好会・意匠探求同好会・演劇同好会・建築研究同好会・映像制作同好会・文芸芸術同好会・だんす同好会

PICK UP



バドミントン部
団体・個人ともにインターハイ出場



硬式野球部
令和3年度神奈川県高校野球秋季大会ベスト16
令和6年度神奈川県高校野球春季大会ベスト16



バレーボール部
令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会予選ベスト32



剣道部
令和5年度川崎地区剣道第二大会 女子団体 3位入賞



空手道部
川崎市春季空手道大会男子個人組手 優勝、準優勝
川崎市秋季空手道大会女子個人組手 準優勝



写真部
写真甲子園2023南関東ブロック決勝審査会進出
関東地区高校生写真展 神奈川県代表出品



吹奏楽部
第72回神奈川県吹奏楽コンクール（県大会）出場
第10回記念定期演奏会開催



シビルエンジニア部
ものづくりコンテスト測量部門 全国優勝
土木学科関東支部主催コンクリートカーナー大会 総合優勝



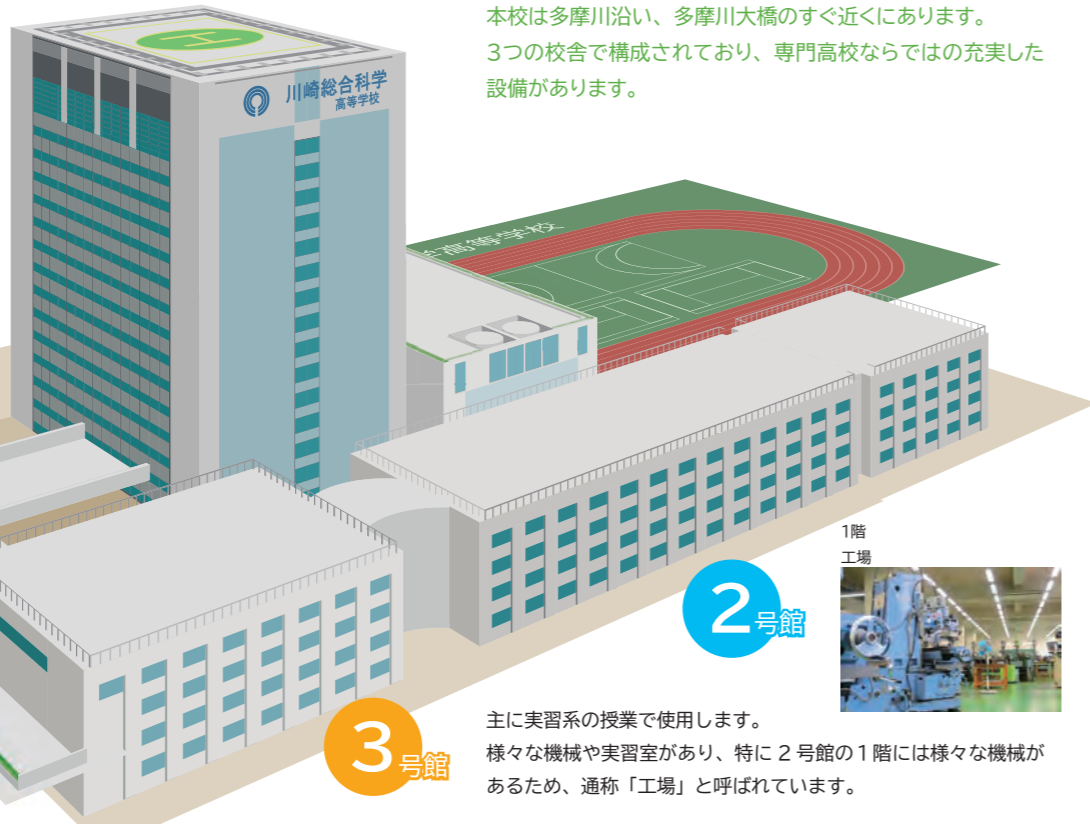
モータースポーツ部
令和5年度エコ1チャレンジカップ出場 日産賞

川総の生活

Q どんな校舎??

1号館

高校だけの施設としては日本一の高さをもつ15階建の高層校舎。普通教室やPC室、食堂、図書館、アリーナなどがあり、晴れた日には富士山やスカイツリーが見えることも。



本校は多摩川沿い、多摩川大橋のすぐ近くに 있습니다。3つの校舎で構成されており、専門高校ならではの充実した設備があります。



2号館

主に実習系の授業で使用します。様々な機械や実習室があり、特に2号館の1階には様々な機械があるため、通称「工場」と呼ばれています。



3号館 木材の様々な加工ができるように機械がそろっています。

1号館 各クラスの教室で7階~11階です。学年、学科によって階が変わります。



1号館 定食、丼もの、カレーなど毎日変わるメニューをワンコインで楽しめます。



1号館 専門高校ならではの専門的な本を揃えています。漫画コーナーもありますよ。



1号館 体育の授業や部活動で使用します。公式試合も行えるアリーナです。



Q 校訓は??

「誠実・勤勉・強健」が本校の校訓です。

あわせて

「夢や希望を抱いて未来のスペシャリストとしての礎を築く」をスローガンに、学習や学校行事、部活動に力を入れています。

また、本校を卒業するまでに身につけて欲しい力を

「KAWASAKI CITY HIGH SCHOOL FOR SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATION POLICY」略して **KSTGP**

として掲げ、普段の生活や学校行事、部活動などを定期的に振り返りを行い、右のような力を育てていくことを目標としています。



Q 生徒の1日は??



Q 食堂の人気メニューは??

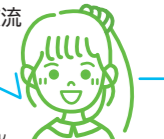
日替わりの丼ものが人気です。から揚げ丼やローストビーフ丼など毎日バリエーション豊富です。食堂前でパンやお菓子を買うこともできます。



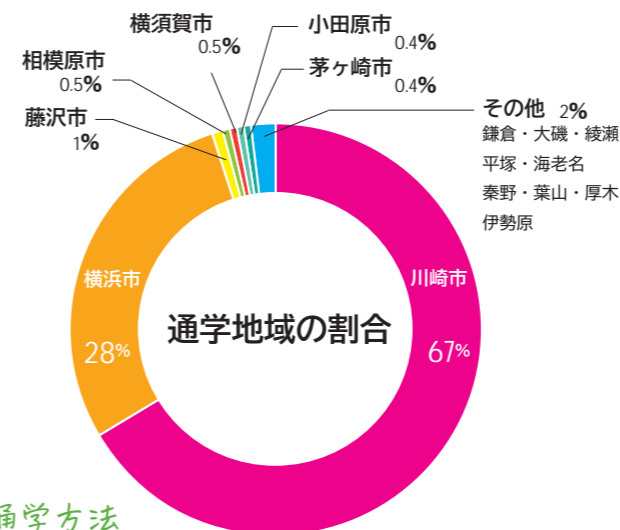
Q 盛り上がる行事は??

文化祭(総科祭)です! 4月にはクラスで企画の話し合いをし、それぞれの学科で得意分野を活かしながら団結して作り上げていくので達成感があります。また有志団体も参加するので、学科を跨いで大きなものを作ることできます。普段話さない人とも交流できます!

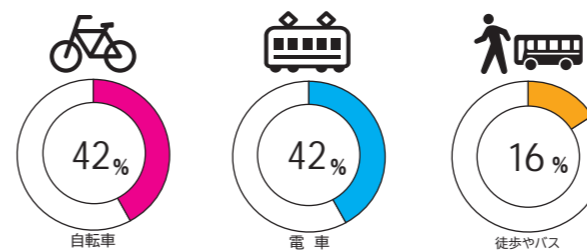
生徒会役員 Kさん



Q みんなどこから通学してる??



通学方法



Q 普通科の学校と違うとを感じることは??

・男女比が大きく違うけど気にならないです。
・色んな教室が多いし職員室も多いです。
・ものづくりに興味がある仲間が多いので話がマニアックです。
・本格的なものづくりができる部活があって楽しいです。



Q 専門学科の先生ってどんな感じ??

・個性的な先生ばかりでお話がとても面白いです。それぞれの分野の知識が豊富で、基本的なことから豆知識のようなことまでたくさん授業で学べます。
・まず技術が凄いです。また様々なキャリアを積んできた先生が多いので、何か進路で困った時は相談してみましょ。1つの質問に10で返ってきます!



技術と夢をつなぐ未来、

川崎総合科学高校

学校説明会

7 / 20 Sat
 会場：中野市民館
 (武蔵小杉駅から徒歩2分)
 内容：全体説明・個別相談

9 / 7 Sat
 会場：本校
 内容：全体説明
 授業見学
 個別相談

11 / 9 Sat
 会場：本校
 内容：全体説明
 部活動見学
 個別相談

各科説明会

8 / 3 Sat
 総合電気科
 AM/PM

8 / 4 Sun
 デザイン科
 PMのみ

8 / 5 Mon
 デザイン科
 PMのみ

8 / 7 Wed
 電子機械科
 AM/PM

8 / 8 Thu
 科学科
 AM/PM

8 / 9 Fri
 建設工学科
 AM/PM

8 / 17 Sat
 情報工学科
 AM/PM

10 / 12 Sat
 全学科
 AM/PM

12 / 7 Sat
 全学科
 AM/PM

学校説明会、各科説明会は事前予約制です。詳細や申し込みについては本校ホームページをご覧ください。

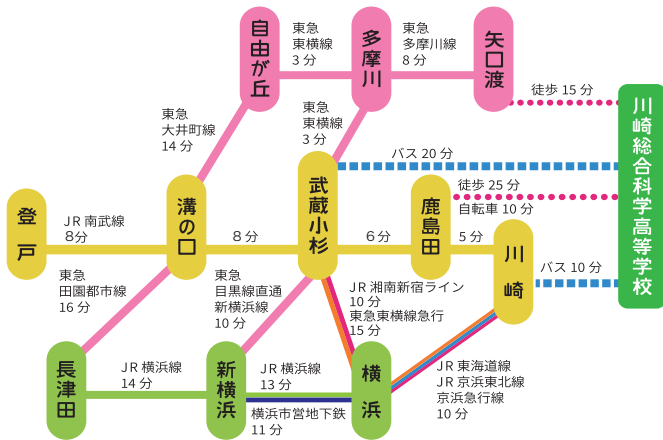
※上記は全て本校での開催です。

文化祭（総科祭）

9 / 22 Sun 23 Mon 本校会場

予約なしでご来場頂けます。当日はミニ学校説明会も行う予定です。

Access



- JR 川崎駅から
 - ・市営バス 73系統「上平間行き」87番乗り場「御幸公園前」下車
 - ・東急バス 反01系統「五反田駅行き」81番乗り場「御幸公園前」下車
 - JR 武蔵小杉駅から
 - ・市営バス 74系統「川崎駅ラゾーナ広場行き」4番乗り場「御幸公園前」下車
- いずれも徒歩2分

表紙イラスト：デザイン科 力丸 雪乃

川崎市立川崎総合科学高等学校

〒212-0002 神奈川県川崎市幸区小向仲野町5-1 TEL: 044-511-7336 / FAX: 055-511-9796
 ホームページ: www.kst-h.ed.jp

